

野洲支部主催「納涼会」結果報告

10日以上も遅れた近畿地方の今年の梅雨明けにやきもきさせられましたが、8月2日の納涼会開催日には何とか間に合い、当日の天候は多少蒸し暑さはあるものの晴天に恵まれ納涼に相応しい日となりました。当日は多くのご夫妻参加を頂き総勢30名（男性16名、女性14名）が17時45分近江八幡駅に集合、貸し切りバスでびわ湖観光乗船場へと向かいました。今回は関東から二組のご夫妻、野洲の現役組も合流し賑やかな集いとなりました。目的地で全員の記念写真撮影後用意されている2隻の屋形船に乗船し、いよいよ納涼会の始まりです。前半は18時15分より、周囲もまだ明るい船中でビールで乾杯！！軽食をとりながら団欒のひとときを過ごしつつ水郷めぐりです。水郷はびわ湖から西の湖に向かって細く長く伸びている水路を揺られて行きます。この水郷めぐりは歴史的にも有名で近くに織田信長建立の安土城址があり、その昔信長が宮中の船遊びを真似て楽しんだと言われるもので、しばし信長の気持ちを想像しながら美しい水郷の風景を楽しんだことは言うまでもありません。さて、兩岸の葦深き水郷を抜ければ西の湖に入って来ます。20時頃より後半のメインイベント花火大会の鑑賞です。気がつくとも何処からともなく多くの屋形船が西の湖に集結。提灯の灯を消すと辺りは真っ暗、空には無数の星と半月が輝き打上げ花火の開始を待っています。いよいよ打上げ花火が上がり空一面に拡がると一斉に拍手と歓声が湧上りました。至近距離のためか打上げ時の水底からの突き上げるような振動音が伝わり心地よい気分になしてくれました。今回の水郷めぐりと花火鑑賞は盛会裏に無事終了し別れを惜しみつつ帰途につきました。お互い健康に留意して、元気で来年もお逢いしましょう。

以上

(担当：柴原 喬)

